

第6期末（2024年9月5日）

基準価額 11,121円

純資産総額 400百万円

第4期～第6期 (2024年3月6日～2024年9月5日)

騰落率 5.4%

分配金合計 800円

(注) 騰落率は分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

ニッセイ／サンダース・ グローバルバリュー株式ファンド (隔月予想分配金提示型)

追加型投信／海外／株式

運用報告書（全体版）

作成対象期間：2024年3月6日～2024年9月5日

第4期（決算日 2024年5月7日）

第5期（決算日 2024年7月5日）

第6期（決算日 2024年9月5日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド（隔月予想分配金提示型）」は、このたび第6期の決算を行いました。

当ファンドは、「ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド」受益証券への投資を通じて、日本を除く各国の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



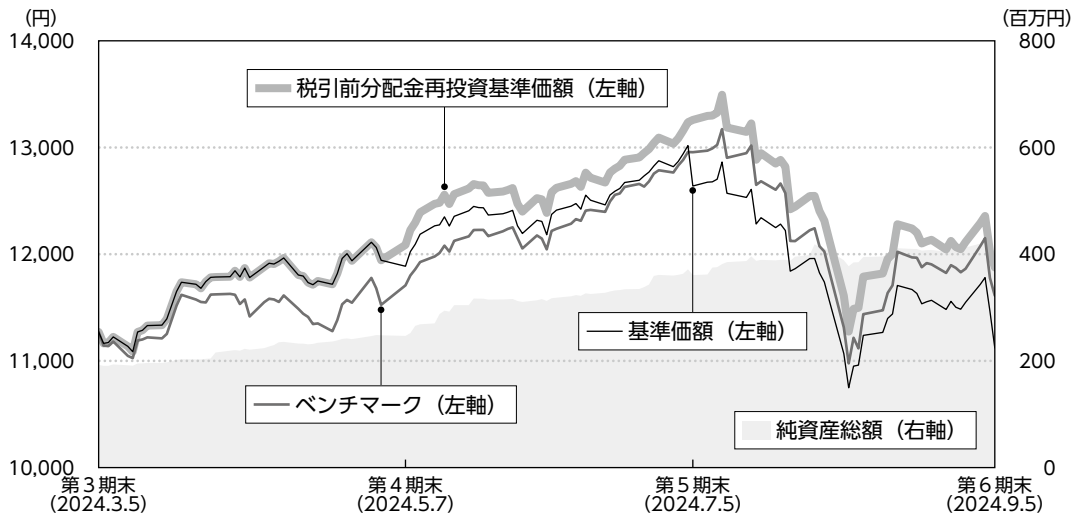
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過

2024年3月6日～2024年9月5日

基準価額等の推移



第4期首	11,271円	既払分配金	800円
第6期末	11,121円	騰落率 (分配金再投資ベース)	5.4%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) ベンチマークはMSC I コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）で、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。なおベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 3月から7月中旬にかけて、エヌビディアを代表とする生成AI（人工知能）関連銘柄がけん引して株式市場が上昇したこと
- ・ 米インフレ鎮静化や利下げ期待の高まりから、8月中旬に株式市場が大きく反発したこと

<下落要因>

- ・ 7月中旬から8月初旬にかけて、米経済の景気減速懸念を背景に株式市場への楽観的な見方が後退し株価が下落基調となったタイミングに日銀の利上げが重なり、ポジション調整が発生したこと
- ・ 日銀による7月の利上げと今後の金融政策スタンスが市場の想定よりも引き締め基調だったことから、円のキャリー取引の巻き戻しにつながって円高となったこと

1万口当たりの費用明細

項目	第4期～第6期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	90円	0.753%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は11,987円です。
(投信会社)	(45)	(0.379)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(43)	(0.360)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(2)	(0.014)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料	1	0.009	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
(株式)	(1)	(0.009)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
有価証券取引税	1	0.006	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(1)	(0.006)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
その他費用	2	0.013	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.006)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.005)	監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	(0)	(0.001)	・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	94	0.781	

(注1) 作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

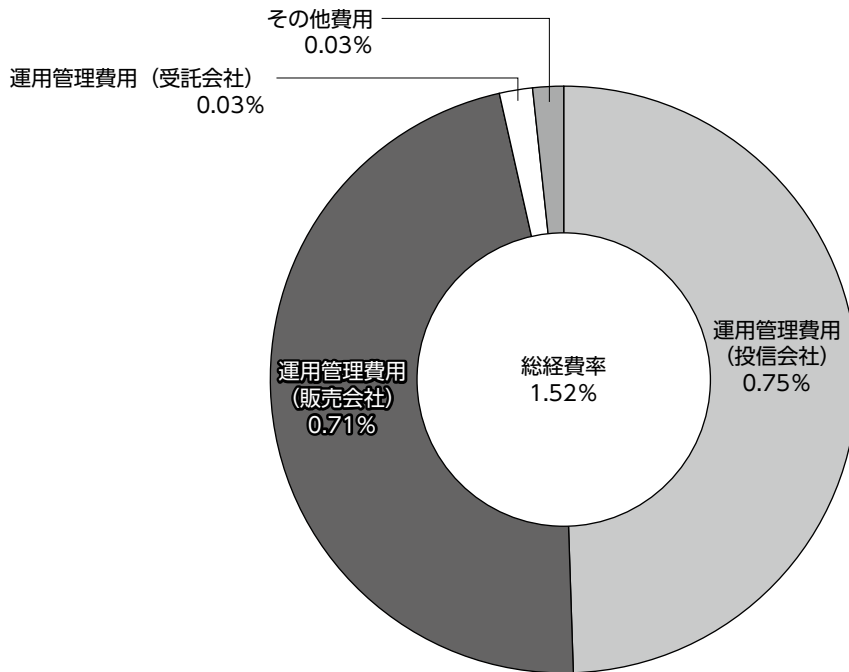
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

（参考情報）

■ 総経費率

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.52%**です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

投資環境

■ 海外株式市況

【MSCIコクサイ・インデックス
（配当込み、米ドルベース）の推移】

(注) FactSetのデータを使用しています。

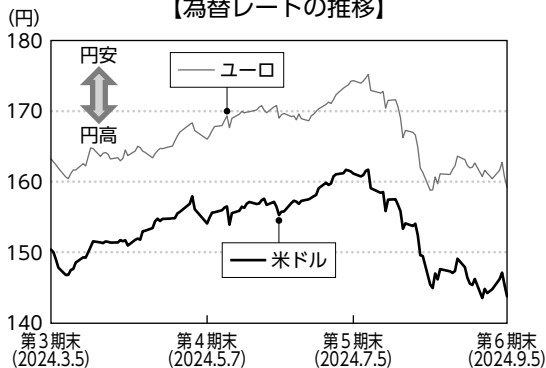
海外株式市場は当作成期を通じて見ると上昇しました。

当作成期初以降、生成AIの開発競争により半導体市場の需給が改善し、関連企業の好調な決算が株式市場をけん引しました。

当作成期末にかけては、米インフレ低下と景気減速が市場の期待するソフトランディング（軟着陸）するのか、現在の金融引き締めが景気後退を招くのか、不透明な状況からボラティリティ（価格変動性）が高まる展開となりました。

■ 為替市況

【為替レートの推移】



(注) 対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

当作成期の米ドル／円レートは円高米ドル安となりました。米連邦準備制度理事会（FRB）による金融緩和方向の政策と日銀の利上げ姿勢を受けて、前作成期末までの米ドル高円安トレンドが反転しました。

当作成期のユーロ／円レートは円高ユーロ安となりました。円高米ドル安に加えて、6月の欧州中央銀行（ECB）による利下げもあり、円高方向に為替トレンドが反転しました。

ポートフォリオ

■当ファンド

マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保った運用を行いました（ただし、当ファンドから信託報酬等の費用を控除する関係などから、当ファンドの収益率はマザーファンドとは必ずしも一致しません）。

■マザーファンド

主に日本を除く各国の株式等に投資することにより信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。

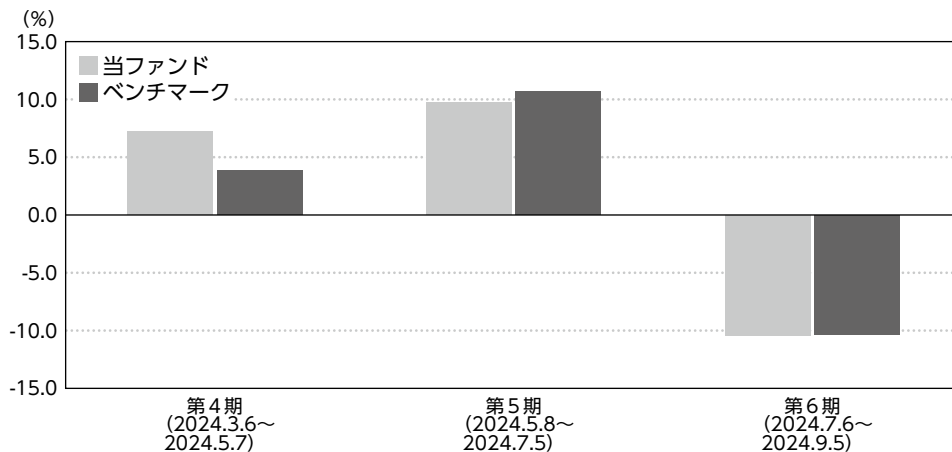
平均業種配分については当作成期を通じて対ベンチマーク比で、ヘルスケアなどの比率を多め、不動産や公益などを少なめとしています。当作成期末における業種配分は、組入比率の高い順にヘルスケア（21.2%）、情報技術（20.6%）、金融（15.7%）としています。

（注1）業種はGICS分類（セクター）によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。以下同じです。

（注2）比率は対純資産総額比です。

*ベンチマークはMSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）です。ベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

ベンチマークとの差異



当作成期の税引前分配金再投資基準価額騰落率は+5.4%となり、ベンチマーク騰落率（+3.0%）を上回りました。

これはマザーファンドにおいて金融セクターやヘルスケアセクターの銘柄選択効果がプラスに働いたことによるものです。

（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金

当作成期の分配金は、各決算日の前営業日の基準価額に応じ、当運用報告書「当ファンドの概要」分配方針などから基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を考慮の上、下表の通りとさせていただきます。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	第4期 2024年3月6日 ～ 2024年5月7日	第5期 2024年5月8日 ～ 2024年7月5日	第6期 2024年7月6日 ～ 2024年9月5日
	当期分配金（税引前）	200円	400円
対基準価額比率	1.65%	3.07%	1.77%
当期の収益	200円	400円	5円
当期の収益以外	－	－	194円
翌期繰越分配対象額	1,886円	2,639円	1,991円

（注1）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本を除く各国の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。

■マザーファンド

株式市場の上昇によりバリュエーション（企業の利益・資産など、本来の企業価値と比較して、相対的な株価の割高・割安を判断する指標）も上昇しているため、当マザーファンドではバリュエーションの規律を重視した個別銘柄選択を行い、高クオリティ企業を中心にポートフォリオを構築していますが、株価収益率（P E R）や株価キャッシュフロー倍率（P C F R）などのバリュエーションはベンチマークより低く、ベータ（個別株価と市場の連動性）も市場平均よりも低めとなっています。

生成A I やクラウドコンピューティング（インターネットを通じてコンピューティングサービスを提供すること）普及の恩恵を受ける企業、高所得国の高齢化に伴う医療費の増加や高齢者向け製品の市場拡大が追い風となるヘルスケア企業、景気後退懸念から割安に評価されている欧州の銀行などに注目しています。

引き続き、ベータとトラッキングエラー（ベンチマークに対する運用かい離）管理に留意しつつ、バリュエーション調整による投資機会に着目し、割安に評価された銘柄への入れ替えを行います。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

組入ファンド

	第6期末 2024年9月5日
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド	99.1%

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

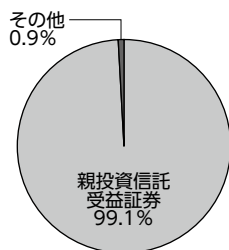
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

純資産等

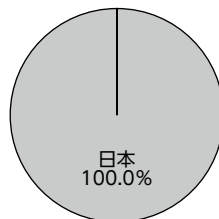
項目	第4期末 2024年5月7日	第5期末 2024年7月5日	第6期末 2024年9月5日
純資産総額	246,792,207円	360,831,808円	400,751,817円
受益権総口数	207,615,668口	285,489,483口	360,356,444口
1万口当たり基準価額	11,887円	12,639円	11,121円

(注) 当作成期間（第4期～第6期）中における追加設定元本額は190,611,183円、同解約元本額は1,000,000円です。

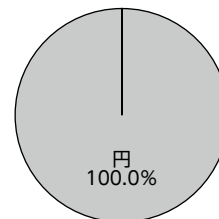
資産別配分



国別配分



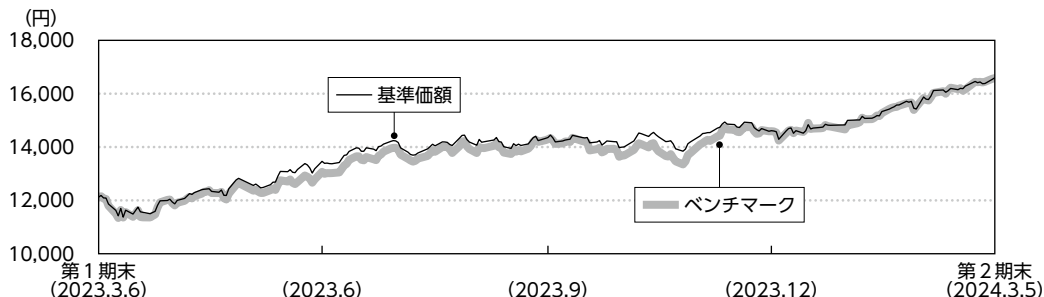
通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2024年9月5日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンドの概要

■ 基準価額の推移



(注) ベンチマークは前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

■ 上位銘柄

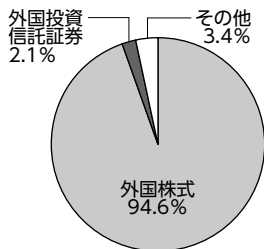
銘柄名	通貨	比率
META PLATFORMS INC-A	米ドル	7.0%
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	米ドル	6.3
MICROSOFT CORP	米ドル	5.8
SAMSUNG ELECTRONICS-GDR 144A	米ドル	4.5
ALPHABET INC-CL C	米ドル	4.2
HCA HEALTHCARE INC	米ドル	3.7
APPLE INC	米ドル	3.4
ELEVANCE HEALTH, INC	米ドル	3.0
THE CIGNA GROUP	米ドル	2.9
ING GROEP NV-CVA	ユーロ	2.7
組入銘柄数		57

■ 1万口当たりの費用明細

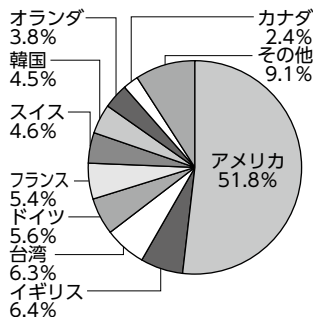
2023.3.7～2024.3.5

項目	金額
売買委託手数料 (株式)	3円
(投資信託証券)	(3)
有価証券取引税 (株式)	4
(投資信託証券)	(0)
その他費用 (保管費用)	2
(その他)	(0)
合計	9

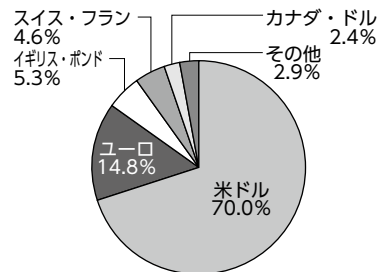
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日（2024年3月5日現在）のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の組入有価証券明細表をご参照ください。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考)	ベンチマーク	期中 騰落率	株式 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
				基準価額+ 累計分配金					
(設定日)	円	円	%	円		%	%	%	百万円
2023年9月6日	10,000	—	—	10,000	10,000	—	—	—	1
1期 (2023年11月6日)	10,017	0	0.2	10,017	9,866	△ 1.3	95.1	1.9	1
2期 (2024年1月5日)	10,396	0	3.8	10,396	10,364	5.1	92.9	1.9	143
3期 (2024年3月5日)	11,271	200	10.3	11,471	11,604	12.0	93.7	2.1	192
4期 (2024年5月7日)	11,887	200	7.2	12,287	12,054	3.9	96.5	1.2	246
5期 (2024年7月5日)	12,639	400	9.7	13,439	13,339	10.7	97.4	1.3	360
6期 (2024年9月5日)	11,121	200	△10.4	12,121	11,955	△10.4	95.3	1.2	400

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注3) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注4) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

(注5) 株式組入比率には新株予約権証券を含みます。以下同じです。

(注6) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「株式組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注7) 作成期とは運用報告書を作成する期間をいい、上表の網掛け部分が当作成期です。以下同じです。

(注8) 設定日の純資産総額は当初設定元本を記載しています。

当作成期中の基準価額と市況等の推移

	年月日	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率	投資信託 証券 組入比率
			騰落率		騰落率		
第4期	(期首) 2024年3月5日	円 11,271	% -		% -	% 93.7	% 2.1
	3月末	11,786	4.6	11,604	3.1	94.9	2.0
	4月末	12,112	7.5	12,126	4.5	97.7	1.6
	(期末) 2024年5月7日	12,087	7.2	12,054	3.9	96.5	1.2
第5期	(期首) 2024年5月7日	11,887	-	12,054	-	96.5	1.2
	5月末	12,194	2.6	12,410	3.0	97.6	1.2
	6月末	12,876	8.3	13,165	9.2	97.0	1.3
	(期末) 2024年7月5日	13,039	9.7	13,339	10.7	97.4	1.3
第6期	(期首) 2024年7月5日	12,639	-	13,339	-	97.4	1.3
	7月末	11,825	△ 6.4	12,432	△ 6.8	96.6	1.3
	8月末	11,549	△ 8.6	12,215	△ 8.4	96.2	1.3
	(期末) 2024年9月5日	11,321	△10.4	11,955	△10.4	95.3	1.2

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

2024年3月6日～2024年9月5日

	第4期～第6期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド	127,745	236,565	17,100	31,748

(注) 単位未満は切り捨てています。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第4期～第6期
	ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド
(a) 作成期中の株式売買金額	24,168,895千円
(b) 作成期中の平均組入株式時価総額	89,834,106千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.26

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 外国株式の(a)は各月末（作成期末の属する月については作成期末）、(b)は各月末の国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注3) 単位未満は切り捨てています。

利害関係人との取引状況等

2024年3月6日～2024年9月5日

当作成期における利害関係人との取引はありません。

ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド（隔月予想分配金提示型）

親投資信託残高

2024年9月5日現在

種類	第3期末	第6期末	
	口数	口数	評価額
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド	千口 114,942	千口 225,587	千円 397,282

(注1) 単位未満は切り捨てています。

(注2) 当作成期末におけるニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド全体の口数は50,652,778千口です。

投資信託財産の構成

2024年9月5日現在

項目	第6期末	
	評価額	比率
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド	千円 397,282	% 97.1
コール・ローン等、その他	11,691	2.9
投資信託財産総額	408,973	100.0

(注1) 外貨建資産は、当作成期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお9月5日における邦貨換算レートは、1米ドル143.79円、1カナダ・ドル106.45円、1シンガポール・ドル110.32円、1イギリス・ポンド188.98円、1スイス・フラン169.70円、1デンマーク・クローネ21.35円、1タイ・バーツ4.24円、1ユーロ159.25円です。

(注2) ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（88,738,454千円）の投資信託財産総額（89,240,056千円）に対する比率は99.4%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

項目	(2024年5月7日)	(2024年7月5日)	(2024年9月5日) 現在
	第4期末	第5期末	第6期末
(A) 資産	251,515,422円	373,025,109円	408,973,979円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	459,535	713,606	912,225
ニッセイ／サンダース・グローバルバリューストックマザーファンド(評価額)	244,945,862	361,037,329	397,282,954
未 収 入 金	6,110,025	11,274,174	10,778,800
(B) 負債	4,723,215	12,193,301	8,222,162
未 払 収 益 分 配 金	4,152,313	11,419,579	7,207,128
未 払 信 託 報 酬	566,765	768,107	1,007,656
そ の 他 未 払 費 用	4,137	5,615	7,378
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	246,792,207	360,831,808	400,751,817
元 本	207,615,668	285,489,483	360,356,444
次 期 繰 越 損 益 金	39,176,539	75,342,325	40,395,373
(D) 受 益 権 総 口 数	207,615,668口	285,489,483口	360,356,444口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,887円	12,639円	11,121円

(注) 当作成期首元本額 170,745,261円
 当作成期中追加設定元本額 190,611,183円
 当作成期中一部解約元本額 1,000,000円

損益の状況

(第4期 2024年3月6日～2024年5月7日)
(第5期 2024年5月8日～2024年7月5日)
(第6期 2024年7月6日～2024年9月5日)

項目	第4期	第5期	第6期
(A) 配当等収益	-円	3円	98円
受取利息	-	3	98
(B) 有価証券売買損益	15,543,344	29,563,521	△43,454,100
売買益	15,543,928	29,605,689	518
売買損	△ 584	△ 42,168	△43,454,618
(C) 信託報酬等	△ 570,902	△ 773,722	△ 1,015,034
(D) 当期損益金(A+B+C)	14,972,442	28,789,802	△44,469,036
(E) 前期繰越損益金	16,436,534	27,146,052	44,516,275
(分配準備積立金)	(16,436,534)	(27,146,052)	(44,516,275)
(F) 追加信託差損益金*	11,919,876	30,826,050	47,555,262
(配当等相当額)	(5,094,770)	(17,505,972)	(34,196,556)
(売買損益相当額)	(6,825,106)	(13,320,078)	(13,358,706)
(G) 合計(D+E+F)	43,328,852	86,761,904	47,602,501
(H) 収益分配金	△ 4,152,313	△11,419,579	△ 7,207,128
次期繰越損益金(G+H)	39,176,539	75,342,325	40,395,373
追加信託差損益金	11,919,876	30,826,050	47,555,262
(配当等相当額)	(5,215,470)	(17,843,388)	(34,247,668)
(売買損益相当額)	(6,704,406)	(12,982,662)	(13,307,594)
分配準備積立金	27,256,663	44,516,275	37,519,246
繰越欠損金	-	-	△44,679,135

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注5) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の一部を委託するために要する費用として信託約款に定める計算方法に基づき得た額を4月、10月の年2回に分けて委託者報酬の中から支弁しています。

分配金の計算過程

項目	第4期	第5期	第6期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,344,850円	2,126,450円	210,099円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	13,627,592円	26,663,352円	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	11,919,876円	30,826,050円	34,247,668円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	16,436,534円	27,146,052円	44,516,275円
(e) 分配対象額(a + b + c + d)	43,328,852円	86,761,904円	78,974,042円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	2,086.97円	3,039.06円	2,191.55円
(g) 分配金	4,152,313円	11,419,579円	7,207,128円
(h) 分配金(1万口当たり)	200円	400円	200円

<課税上の取り扱いについて>

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

お知らせ

■ 自社による当ファンドの設定解約状況

前期末 残高 (元本)	当期 設定元本	当期 解約元本	当期末残高			取引の理由
			元本	評価額	比率	
百万円 1	百万円 -	百万円 1	百万円 -	百万円 -	% -	当初設定時における取得分の処分

(注) 元本の単位未満は切り捨てています。

■ 約款変更

投資信託約款をより実態に即した表記とするため、関連条項に所要の変更を行いました。

(2024年5月1日)

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式												
信託期間	2023年9月6日～2044年3月7日												
運用方針	ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本を除く各国の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。												
主要運用対象	ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド（隔月予想分配金提示型）												
	ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド												
運用方法	ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド（隔月予想分配金提示型）												
	ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド												
分配方針	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。												
	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。												
	<p>1・3・5・7・9・11月の各5日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、決算日の前営業日の基準価額に応じた分配をめざします。分配対象額は、経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます）等の全額とします。収益分配方針に基づき、原則として決算日の前営業日の基準価額（1万口当たり。支払い済みの分配金累計額は加算しません）に応じて、以下の金額の分配を行うことをめざします。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>決算日の前営業日の基準価額</th> <th>分配金額（1万口当たり、税引前）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11,000円未満</td> <td>基準価額の水準等を勘案して決定</td> </tr> <tr> <td>11,000円以上12,000円未満</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td>12,000円以上13,000円未満</td> <td>300円</td> </tr> <tr> <td>13,000円以上14,000円未満</td> <td>400円</td> </tr> <tr> <td>14,000円以上</td> <td>500円</td> </tr> </tbody> </table> <p>・決算日の前営業日から決算日までに基準価額が急激に変動した場合等には、上記とは異なる分配金額となる場合や分配金が支払われない場合があります。また、委託会社の判断により、分配を行わないことがあります。</p> <p>・基準価額の値上がりにより、該当する分配金テーブルが分配金の支払い準備のために用意していた資金を超える場合等には、テーブル通りの分配ができないことがあります。</p> <p>・基準価額に応じて、分配金額は変動します。基準価額があらかじめ決められた水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。</p> <p>・分配を行うことにより基準価額は下落します。そのため、基準価額に影響を与え、次期決算以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。</p> <p>※分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。</p> <p>※将来の分配金の支払いおよびその金額について、保証するものではありません。</p>	決算日の前営業日の基準価額	分配金額（1万口当たり、税引前）	11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定	11,000円以上12,000円未満	200円	12,000円以上13,000円未満	300円	13,000円以上14,000円未満	400円	14,000円以上	500円
決算日の前営業日の基準価額	分配金額（1万口当たり、税引前）												
11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定												
11,000円以上12,000円未満	200円												
12,000円以上13,000円未満	300円												
13,000円以上14,000円未満	400円												
14,000円以上	500円												

ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式 マザーファンド

運用報告書

第 2 期

(計算期間：2023年3月7日～2024年3月5日)

運用方針

- ①主に日本を除く各国の株式等に投資することにより信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。
- ②運用にあたっては、Sanders Capital, LLCに運用指図に関する権限（国内の短期金融資産の指図に関する権限を除きます。）を委託します。

主要運用 対象

日本を除く各国の株式等

運用方法

- 以下の様な投資制限のもと運用を行います。
- ・株式への投資割合には、制限を設けません。
 - ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

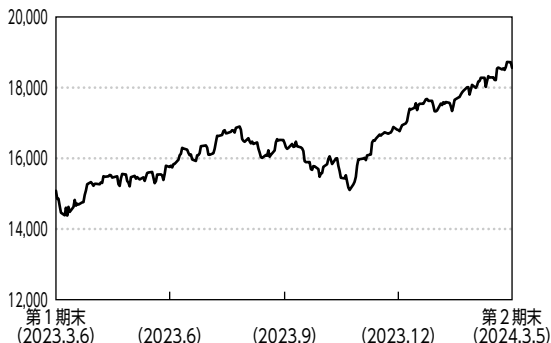
運用経過

2023年3月7日～2024年3月5日

投資環境

海外株式市況

【MSCIコクサイ・インデックス
(配当込み、米ドルベース)の推移】



(注) FactSetのデータを使用しています。

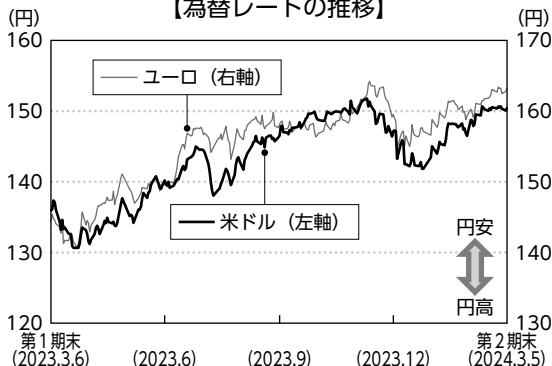
海外株式市場は期を通じて見ると大幅に上昇しました。

2023年3月には米地銀の経営破綻や欧州大手投資銀行の信用不安等に伴う欧米金融システムに対する懸念を背景に株価は下落しましたが、その後はサプライチェーン（供給網）の改善や主要国中央銀行の金融引き締めによるインフレ緩和、さらに金融引き締めにもかかわらず米国経済や企業決算が好調を維持していることを受けて上昇基調となりました。

8月から10月末にかけては米国における利下げ期待の後退で調整しましたが、その後は生成AIが経済の起爆剤になるとの期待感から半導体関連企業がけん引し株価は大きく上昇しました。

為替市況

【為替レートの推移】

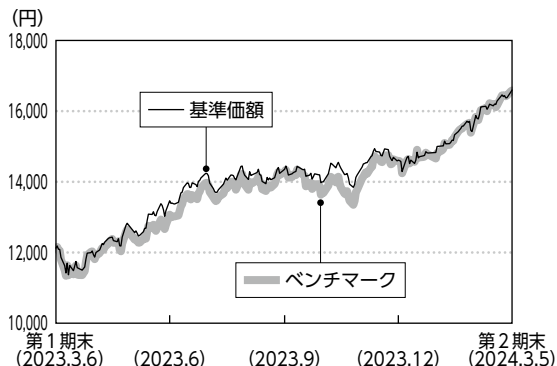


(注) 対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

米ドル／円レートは、期を通じて見ると米ドル高円安となりました。2023年3月には米地銀の経営破綻に対する懸念を背景に米ドル安円高となりましたが、その後は7月までの米連邦準備制度理事会（FRB）による連続利上げを受けて日米の金利差が拡大したことから米ドル高円安が進行しました。11月中旬以降はFRBの利下げ観測や日銀の金融緩和策の修正観測から米ドル安円高となりましたが、年が明けるとFRBの早期利下げ観測が後退し、再び米ドル高円安が進行しました。

ユーロ／円レートは、期を通じて見るとユーロ高円安となりました。2023年3月には欧州大手投資銀行の信用不安等を背景にユーロ安円高となりましたが、その後は日米の金利差に加えて日欧においても金利差が拡大したことなどからユーロ高円安が進行しました。11月中旬以降は米欧政策金利がピークに達したとの見方からユーロ安円高となりましたが、年が明けると欧州中央銀行（ECB）の早期利下げ観測が後退し、再びユーロ高円安が進行しました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは前期末の基準価額にあわせて再指数化していません。

■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 2023年4月以降、米欧におけるインフレ緩和や好調な米国経済を受けて株価が上昇基調で推移したこと
- ・ 4月から6月および11月から当期末にかけて、生成人工知能（AI）に市場の関心が集まり米国で「マグニフィセント7（壮大な7銘柄）」と称される大型テクノロジー企業や半導体関連企業をけん引役に株価が上昇したこと

<下落要因>

- ・ 2023年3月には米地銀の経営破綻や欧州大手投資銀行の信用不安等に伴う欧米金融システムに対する懸念を背景に株価が下落したことに加えて、為替市場においても主要通貨に対し円高となったこと
- ・ 8月から10月末にかけて、米国における利下げ期待の後退により株価が軟調な推移となったこと

ポートフォリオ

主に日本を除く各国の株式等に投資することにより信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。

平均業種配分については期を通じて対ベンチマーク比で、ヘルスケアなどの比率を多め、不動産や公益などを少なめとしています。当期末における業種配分は、組入比率の高い順に情報技術（23.5%）、ヘルスケア（19.1%）、金融（13.2%）としています。

(注1) 業種はGICS分類（セクター）によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。以下同じです。

(注2) 比率は対純資産総額比です。

ベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は+36.9%となり、ベンチマーク騰落率(+36.8%)を上回りました。

これはコミュニケーション・サービスセクターの銘柄選択のほか、公益セクターの少なめの配分などがプラスに働いたことによるものです。

今後の運用方針

株式市場の上昇によりバリュエーション（企業の利益・資産など、本来の企業価値と比較して、相対的な株価の割高・割安を判断する指標）も上昇しているため、当マザーファンドではバリュエーションの規律を重視した個別銘柄選択を行い、高クオリティ企業を中心にポートフォリオを構築していますが、株価収益率（P E R）や株価キャッシュフロー倍率（P C F R）などのバリュエーションはベンチマークより低く、ベータ（個別株価と市場の連動性）も市場平均よりも低めとなっています。

生成A I やクラウドコンピューティング（インターネットを通じてコンピューティングサービスを提供すること）普及の恩恵を受ける企業、高所得国の高齢化に伴う医療費の増加が追い風となるヘルスケア企業、金利の正常化により業績改善が期待できる欧州の銀行などに注目しています。

引き続き、ベータとトラッキングエラー（ベンチマークに対する運用かい離）管理に留意しつつ、バリュエーション調整による投資機会に着目し、割安に評価された銘柄への入れ替えを行います。

お知らせ

約款変更

- ・以下の変更に伴い、関連条項に所要の変更を行いました。
 - ①デリバティブ取引の利用目的を明確化
 - ②ベンチマークの明確化

(2023年9月6日)

設定以来の運用実績

決算期	基準価額	期中騰落率	ベンチマーク	期中騰落率	株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
(設定日) 2022年3月7日	10,000	—	10,000	—	—	—	1
1期(2023年3月6日)	12,124	21.2	11,478	14.8	94.1	2.6	38,845
2期(2024年3月5日)	16,597	36.9	15,700	36.8	94.6	2.1	83,238

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。

(注2) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

(注3) 株式組入比率には新株予約権証券を含みます。以下同じです。

(注4) 設定日の純資産総額は当初設定元本を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	ベンチマーク	騰落率	株式組入比率	投資信託証券組入比率
(期首)2023年3月6日	12,124	—	11,478	—	94.1	2.6
3月末	11,983	△ 1.2	11,289	△ 1.6	94.9	2.4
4月末	12,433	2.5	11,597	1.0	94.8	2.4
5月末	13,215	9.0	12,135	5.7	93.7	2.9
6月末	14,109	16.4	13,087	14.0	96.7	0.9
7月末	14,337	18.3	13,285	15.8	95.7	2.0
8月末	14,405	18.8	13,514	17.7	96.2	2.0
9月末	14,227	17.3	13,187	14.9	95.8	1.9
10月末	13,922	14.8	12,742	11.0	94.9	1.9
11月末	14,602	20.4	13,739	19.7	94.9	1.9
12月末	14,815	22.2	13,981	21.8	94.8	1.9
2024年1月末	15,712	29.6	14,834	29.2	95.5	2.0
2月末	16,374	35.1	15,546	35.4	95.0	2.0
(期末)2024年3月5日	16,597	36.9	15,700	36.8	94.6	2.1

(注) 騰落率は期首比です。

1 万口当たりの費用明細

2023年3月7日～2024年3月5日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	3円 (3)	0.021% (0.021)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
有価証券取引税 (株式)	4 (4)	0.031 (0.031)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用)	2 (2)	0.014 (0.012)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
(その他)	(0)	(0.002)	
合計	9	0.065	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（14,031円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2023年3月7日～2024年3月5日

(1) 株式

		買付		売付		
		株数	金額	株数	金額	
外国	アメリカ	百株 12,839	千米ドル 148,333	百株 2,749	千米ドル 36,102	
	カナダ	2,201	千カナダ・ドル 9,107	22	千カナダ・ドル 94	
	香港	10,190	千香港ドル 4,732	45,410	千香港ドル 20,085	
	シンガポール	1,191	千シンガポール・ドル 3,604	18	千シンガポール・ドル 53	
	イギリス	42,958	千イギリス・ポンド 13,923	464	千イギリス・ポンド 382	
	スイス	901 (190)	千スイス・フラン 14,094	773	千スイス・フラン 5,829	
	タイ	5,172	千タイ・バーツ 60,430	79	千タイ・バーツ 892	
	ユーロ	オランダ	4,645	千ユーロ 9,297	87	千ユーロ 341
		フランス	1,536	14,226	13	71
		ドイツ	1,435	9,224	1,812	13,548

(注1) 金額は受渡代金です。以下同じです。

(注2) () 内は株式分割、合併などによる増減分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 地域は発行通貨によって区分しています。以下同じです。

(注4) 株数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

(2) 投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外国 (アメリカ) SPDR S&P 500 ETF TRUST	千口 23	千米ドル 10,180	千口 19	千米ドル 8,309

(注) 口数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、口数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄

2023年3月7日～2024年3月5日

株式

銘柄	買付			銘柄	売付		
	株数	金額	平均単価		株数	金額	平均単価
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	千株 104	千円 1,392,190	円 13,333	MERCEDES-BENZ GROUP AG	千株 121	千円 1,314,137	円 10,855
T A I W A N SEMICONDUCTOR-SP ADR	99	1,275,582	12,884	MICRON TECHNOLOGY INC	127	1,272,355	10,015
ROCHE HOLDING AG	29	1,257,979	42,082	B A Y E R I S C H E MOTOREN WERKE AG	43	732,079	16,743
S A M S U N G ELECTRONICS-GDR 144A	6	1,207,412	174,987	META PLATFORMS INC-A	9	622,196	64,143
KROGER CO	182	1,202,787	6,604	NOVARTIS AG	43	620,565	14,203
MICROSOFT CORP	28	1,173,391	41,316	UNITEDHEALTH GROUP INC	6	537,090	79,427
META PLATFORMS INC-A	33	1,148,613	34,053	ALPHABET INC-CL C	32	442,780	13,823
UNITEDHEALTH GROUP INC	16	1,083,213	67,574	JOHNSON & JOHNSON	17	441,826	24,710
ALPHABET INC-CL C	69	1,057,373	15,235	DR HORTON INC	22	399,228	17,983
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR	102	1,007,623	9,846	LAM RESEARCH CORP	3	283,746	72,830

(注1) 金額は受渡代金で、外国株式は各月末（決算日の属する月については決算日）における国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注2) 株数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

組入有価証券明細表

2024年3月5日現在

(1) 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)			千米ドル	千円	
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	—	1,038	7,474	1,124,352	一般消費財・サービス流通・小売り
ALPHABET INC-CL C	1,360	1,733	23,266	3,499,709	メディア・娯楽
APPLE INC	689	1,075	18,823	2,831,393	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
APPLIED MATERIALS INC	12	—	—	—	半導体・半導体製造装置
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR	—	1,017	6,591	991,509	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BAIDU INC - SPON ADR	20	91	917	138,049	メディア・娯楽
BOOKING HOLDINGS INC	10	17	6,029	906,996	消費者サービス
CITIGROUP INC	503	788	4,427	665,964	銀行
DELTA AIR LINES INC	—	796	3,309	497,754	運輸
DR HORTON INC	164	—	—	—	耐久消費財・アパレル
ELEVANCE HEALTH, INC	171	325	16,396	2,466,398	ヘルスケア機器・サービス
GENERAL DYNAMICS CORP	—	314	8,634	1,298,787	資本財
HALLIBURTON CO	989	1,546	5,438	818,108	エネルギー
HCA HEALTHCARE INC	385	656	20,619	3,101,562	ヘルスケア機器・サービス
HUMANA INC	—	71	2,494	375,207	ヘルスケア機器・サービス
JOHNSON & JOHNSON	129	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JPMORGAN CHASE & CO	394	468	8,736	1,314,162	銀行
KROGER CO	—	1,811	8,941	1,344,950	生活必需品流通・小売り
LAM RESEARCH CORP	30	—	—	—	半導体・半導体製造装置
LENNAR CORP-CL A	107	—	—	—	耐久消費財・アパレル
MEDTRONIC PLC	488	761	6,475	974,036	ヘルスケア機器・サービス
META PLATFORMS INC-A	540	780	38,873	5,847,391	メディア・娯楽
MICRON TECHNOLOGY INC	1,629	1,017	9,740	1,465,134	半導体・半導体製造装置
MICROSOFT CORP	496	769	31,936	4,803,872	ソフトウェア・サービス
NORTHROP GRUMMAN CORP	151	151	6,952	1,045,760	資本財
PEPSICO INC	195	242	4,017	604,361	食品・飲料・タバコ
PROCTER & GAMBLE CO	317	419	6,690	1,006,314	家庭用品・パーソナル用品
RTX CORPORATION	—	642	5,772	868,257	資本財
SAMSUNG ELECTRONICS-GDR 144A	108	176	24,801	3,730,623	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SCHLUMBERGER LTD	—	447	—	332,556	エネルギー
SEAGATE TECHNOLOGY	537	982	9,660	1,453,194	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	1,570	2,525	34,914	5,251,904	半導体・半導体製造装置
THE CIGNA GROUP	317	477	16,088	2,420,097	ヘルスケア機器・サービス
UNITEDHEALTH GROUP INC	210	303	14,614	2,198,260	ヘルスケア機器・サービス
WELLS FARGO & CO	1,036	1,209	6,747	1,014,948	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	12,565 27	22,655 30	361,598 —	54,391,624 <65.3%>
(カナダ)			千カナダ・ドル		
SUNCOR ENERGY INC	1,623	3,802	17,679	1,959,043	エネルギー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,623 1	3,802 1	17,679 —	1,959,043 <2.4%>
(香港)			千香港ドル		
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	18,920	—	—	—	銀行
IND & COMM BK OF CHINA - H	16,300	—	—	—	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	35,220 2	— —	— —	— <—>
(シンガポール)			千シンガポール・ドル		
DBS GROUP HOLDINGS LTD	785	1,228	4,103	459,440	銀行
UNITED OVERSEAS BANK LTD	1,295	2,025	5,700	638,156	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,080 2	3,253 2	9,804 —	1,097,597 <1.3%>
(イギリス)			千イギリス・ポンド		
BAE SYSTEMS PLC	—	1,354	1,706	325,804	資本財
COMPASS GROUP PLC	1,321	2,688	5,820	1,111,406	消費者サービス
HSBC HOLDINGS PLC	—	6,208	3,776	721,170	銀行
LLOYDS BANKING GROUP PLC	21,938	45,085	2,132	407,183	銀行
NATWEST GROUP PLC	4,046	13,933	3,459	660,595	銀行

ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(イギリス)	百株	百株	千イギリス・ポンド	千円	
UNILEVER PLC	1,025	1,556	6,010	1,147,707	家庭用品・パーソナル用品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	28,330 4	70,825 6	22,907 -	4,373,867 <5.3%>
(スイス)			千スイス・フラン		
NESTLE SA	411	491	4,518	767,990	食品・飲料・タバコ
NOVARTIS AG	632	534	4,816	818,535	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROCHE HOLDING AG	227	523	12,217	2,076,398	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SONOVA HOLDING AG-REG	-	40	1,128	191,790	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,270 3	1,589 4	22,681 -	3,854,715 <4.6%>
(タイ)			千タイ・バーツ		
KASIKORN BANK PCL-FOREIGN	4,015	6,167	76,470	321,942	銀行
SCB X PCL-FOREIGN	4,760	7,701	86,636	364,738	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	8,775 2	13,868 2	163,107 -	686,680 <0.8%>
(ユーロ/オランダ)			千ユーロ		
AIRBUS SE	220	343	5,339	871,740	資本財
HEINEKEN NV	417	626	5,428	886,339	食品・飲料・タバコ
ING GROEP NV-CVA	6,402	10,628	13,854	2,262,101	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,039 3	11,597 3	24,622 -	4,020,181 <4.8%>
(ユーロ/フランス)					
BNP PARIBAS	1,463	2,288	13,103	2,139,388	銀行
ESSILORLUXOTTICA	-	83	1,661	271,257	ヘルスケア機器・サービス
PERNOD-RICARD	-	289	4,477	731,114	食品・飲料・タバコ
PUBLICIS GROUPE	-	325	3,163	516,557	メディア・娯楽
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,463 1	2,986 4	22,406 -	3,658,316 <4.4%>
(ユーロ/ドイツ)					
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG	978	828	9,111	1,487,616	自動車・自動車部品
DAIMLER TRUCK HOLDING AG	1,421	1,962	8,403	1,371,997	資本財
MERCEDES-BENZ GROUP AG	1,629	750	5,533	903,494	自動車・自動車部品
SIEMENS AG	195	304	5,517	900,784	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,223 4	3,845 4	28,565 -	4,663,893 <5.6%>
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	12,726 8	18,430 11	75,594 -	12,342,391 <14.8%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	102,590 49	134,423 56	- -	78,705,919 <94.6%>

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。以下同じです。

(注2) 邦貨換算金額の< >内は、当期末の純資産総額に対する株式評価額の比率です。

(注3) 株数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

(注4) 業種はG I C S分類(産業グループ)によるものです。なお、G I C Sに関する知的財産所有権はS & PおよびMSCI Inc.に帰属します。

(2) 外国(外貨建)投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当期末		
	口数	口数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		千口	千口	千米ドル	千円
SPDR S&P 500 ETF TRUST	18	22	11,542	1,736,165	
合計	口数・金額 銘柄数<比率>	18 1	22 1	11,542 -	1,736,165 <2.1%>

(注1) 邦貨換算金額の< >内は、当期末の純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率です。

(注2) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、口数および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

投資信託財産の構成

2024年3月5日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 78,705,919	% 94.4
投資信託証券	1,736,165	2.1
コール・ローン等、その他	2,959,136	3.5
投資信託財産総額	83,401,221	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお3月5日における邦貨換算レートは、1米ドル150.42円、1カナダ・ドル110.81円、1シンガポール・ドル111.95円、1イギリス・ポンド190.94円、1スイス・フラン169.95円、1タイ・バート4.21円、1ユーロ163.27円です。

(注2) 外貨建純資産 (82,624,603千円) の投資信託財産総額 (83,401,221千円) に対する比率は99.1%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年3月5日現在)

項目	当期末
(A) 資産	83,401,221,302円
コール・ローン等	2,456,761,445
株式(評価額)	78,705,919,299
投資信託証券(評価額)	1,736,165,540
未収入金	428,223,530
未収配当金	74,151,488
(B) 負債	162,516,391
未払金	150,695,998
未払解約金	11,819,408
その他未払費用	985
(C) 純資産総額(A-B)	83,238,704,911
元本	50,151,996,623
次期繰越損益金	33,086,708,288
(D) 受益権総口数	50,151,996,623口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,597円

(注1) 期首元本額 32,040,481,717円
 期中追加設定元本額 21,359,042,284円
 期中一部解約元本額 3,247,527,378円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド (FOfs用) (適格機関投資家専用)
 49,863,286,793円
 ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド (資産成長型)
 163,038,595円
 ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド (隔月予想分配金提示型)
 114,942,920円
 DCニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド
 10,728,315円

損益の状況

当期 (2023年3月7日~2024年3月5日)

項目	当期
(A) 配当等収益	1,483,435,550円
受取配当金	1,423,171,083
受取利息	60,281,970
その他収益金	219,943
支払利息	△ 237,446
(B) 有価証券売買損益	19,178,149,638
売買益	21,188,034,571
売買損	△ 2,009,884,933
(C) 信託報酬等	△ 9,097,269
(D) 当期損益金(A+B+C)	20,652,487,919
(E) 前期繰越損益金	6,804,856,776
(F) 追加信託差損益金	6,965,910,939
(G) 解約差損益金	△ 1,336,547,346
(H) 合計(D+E+F+G)	33,086,708,288
次期繰越損益金(H)	33,086,708,288

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (F)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (G)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

指数に関して

■ファンドのベンチマーク等について

- ・MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI コクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が公表しているインデックスです。同インデックスに関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同インデックスの内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。なお、「円換算ベース」とは同インデックスをもとに、委託会社が独自に円換算したものです。